

(申請書の記入の仕方及び注意)

申請書は、投票用紙を請求する本人が記入してください。

申請書は、郵送により海田町選挙管理委員会に送付してください。FAXや電子メールでの申請はできません。

申請は郵送期間を考慮してできるだけ早く行うようお願いします。

【不在者投票の流れ】

申請書を記入の上、海田町選挙管理委員会に郵送する。

→ 海田町選挙管理委員会に申請書が到着後、選挙人名簿と対照し、投票用紙を申請書記載の送付先に送付する。

→ 投票用紙を受け取ったら、滞在地の選挙管理委員会に出向き、係員の指示に従い不在者投票を行う。

(下宿先やホテルで投票用紙に記載すると無効になりますので注意してください。)

→ 投票をした滞在地の選挙管理委員会が海田町選挙管理委員会に投票用紙等を返送する。

選管記入欄につき記入不要

| | | | | |
|-----|------|-----|----------|------|
| 投票区 | 名簿番号 | 性別 | 法第49条第1項 | 代理投票 |
| | — | 男・女 | 第 号 | |

宣誓書並びに投票用紙及び不在者投票用封筒交付申請書

私は、次の事由によって、平成26年12月14日執行の衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査の当日、自ら投票所に行って投票できない見込です。

(不在者投票事由)

次の1から5のいずれかに○を付けてください。

最初に1から5の理由を選択してください。次に、カッコの中の理由を選択してください。
(例) 仕事で他県に滞在している場合は1に○をし、アに○をしてください。

| | | | |
|---|---|----------|--|
| 1 | ア 仕事 イ 学業 ウ 地域行事の役員 エ 本人又は親族の冠婚葬祭 オ その他 () | に仕事 | ※左のアからオのいずれかに○を付けてください。オの場合は具体的に記載して下さい。 |
| 2 | 1以外の用事又は事故のため、 ア 他の市町村 イ 町内の投票区域外 | に外出・旅行滞在 | ※左のア又はイのいずれかに○を付けて下さい。 |
| 3 | ア 疾病、負傷、出産、身体障害等のため 歩行困難 イ 監獄等に収容 | | ※左のア又はイのいずれかに○を付けて下さい。 |
| 4 | 交通至難の島等 () | に居住・滞在 | (※具体的に記載して下さい。) |
| 5 | 住所移転のため、他の市町村に居住 | | |

上記のとおり真実に相違ないことを宣誓し、併せて投票用紙を請求します。

平成 年 月 日

| | | | | | |
|-----------------|------|---------|---|---|---|
| 氏名 | 生年月日 | 明・大・昭・平 | 年 | 月 | 日 |
| 現住所(送付先) | 電話番号 | — | — | | |
| 選挙人名簿に記載されている住所 | | | | | |

申請日、氏名、生年月日を記入してください。

海田町の選挙人名簿に記載されている住所を記入してください。

投票用紙を送付する住所を正確に記入してください。(共同住宅の場合、建物の名称、部屋番号まで記入してください。)